



あなたと人のコミュニケーション情報誌

夢広がる なかしべつ

Vol.377



第58回 青年部通常総会

2006.4.18

INDEX / 目次

青年部消費拡大プロジェクト始動、管内酪対はウエルカムミルクを展開... 2
 第58回青年部通常総会... 3
第27回家族協定調印式 中標津B&Wショウ... 4
 農業農村交流施設クレエの利用方法について... 5
 酪農ヘルパー利用組合通常総会、ヘルパーの利用法がもっと便利に... 6
 酪農ヘルパー担当者の変更について... 7
総会そ~かい春の総会シーズン Jrホルスタインクラブ、4Hクラブ、フレッシュミズ、加工部会、JA根室地区青年部連絡協議会... 8~9
わが家の人気者 佐々木友那ちゃん(俵橋地区)... 10
 普及の窓「牛体をきれいに管理しましょう」... 11
 理事会報告、クロスワード... 12
 知ってJA(脱脂粉乳編)、牛乳パックのリサイクル回収... 13
 みんなの丸得 掲示板 募集・中標津に歩く道を作る会のモニターツアーなど... 14~15



中標津町農業協同組合



どんどん
拡大

根室管内酪農対策協議会の ウエルカムミルクキャンペーンとも運動

メリットは、まず、なかしべつ牛乳を使っていることのアピール。青年部でバックアップしていることで、選ばれる飲食店になること。さらに、青年部のHPでお店の紹介を行っていくことなどにより、PR効果が高まります。

も、連動させて展開します。根室管内全体での消費者に対する新たなおもてなしの方法として、「まずは、コップ1杯のミルクをどうぞ」というウエルカムミルクキャンペーンを行う。

でもおもてなし運動が展開されているか、キャンペーン期間が終わった後でも履行されていくかを追跡評価していただき、消費の継続的な増加を目指していただきたいと考えております。

JA中標津青年部の消費拡大プロジェクトとして、町内の飲食店の協力を得て、「私たちが原料を出荷する『なかしべつ牛乳』を『メニューに使用していただく』販売していただくのどちらかを行っていただける協力店に対してなかしべつ牛乳のミニのぼりを置いていただき、消費拡大のPRを相互に展開していきます。

青年部としては、自分たちの生産する生乳を知ること、消費に対する関心を高め、町内の飲食店へ行った際には、オーナー様や店長さんに、このプロジェクトの趣旨を説明し、参加を募り、個人が販売部長となり展開していきます。このことで、牛乳全体の消費拡大を促すとともに、私たちが主体的に売れるなかしべつ牛乳自体の流通拡大につながります。

また、夜間営業のお店には1週間に2本の牛乳を無償提供します。同じく足りない部分についてはお買い上げいただくこととなりますが、新たな地域の特徴として、まずは「一杯牛乳でおもてなし!」を新たな地域の慣例として展開していただける飲食店も募集いたして参ります。協力店は、ポスターや参加ステッカーでPR。

青年部の「なかしべつ牛乳」小旗掲示活動協力店として1軒目は北のラーメン屋「破天荒」さんが決定しておりますので、みなさんも営業部長として頑張ってください。販促用ツールの名刺を青年部事務局で用意しております、友人・知人のお店に協力願える可能性があれば、どんどんご連絡願います。

参加される飲食店の

ミルク)という活動に対して

皆様には、実際に協力各店

ご連絡願います。





第58回

通常総会

個人の活発な意見が難局を乗り越切る力になる



左から新入部員の阿部くん、 櫻坂くん、 竹村くん、 原くん、 佐伯くん

青年部の第58回通常総会が4月18日、大会議室で開かれました。新年度部員数66人、うち本人出席50人、委任状による代理出席11人と非常に参加率の高い総会となり藤田晋副部長の総合司会で進行しました。

来賓には、北海道議会議員 中司哲雄氏、西澤雄一町長など多忙な中で、関係諸団体から多くの方々にご臨席たまわり、祝辞をいただきました。誠に有難うございます。

冒頭あいさつに立った鷲見健04年05年部長は、「近年非常に多くの活動を行い、部員の苦勞も多かったことと思いますが、昨年度の実績発表では惜しくも最優秀賞を逃したものの、全道、全国的に見ても誇れる実績の取り組みを積み上げてきたのだという自信を持ってたと思う。みんなの協力で今後も継続し青年部活動を大きなものへとしていくって欲しい」と述べ次期体制へ舵取りを継承しました。

議事では、当幌支部の西垣努氏を議長に慎重かつスムーズに平成17年度事業報告、収支実績、平成18年度事業計画、規約の追加などが、滞りなく承認されました。

中でも、侯落支部の板橋匠氏より、「昨今の青年部活動をより多くの方に見ていただき

意見をもらうために、IT部門のHPや掲示板について多くの方に知ってもらおうようにして欲しい」との関連な意見が出、執行部としても鋭意展開していきたいとの意向を伝えました。

中本信幸新部長は、「青年部活動はトップダウン方式のものではなく、部員のやりたい、学びたい、という意見を吸い上げて活動できる場なので、行事にはもちろん、委員会活動でも活発な意見を出してほしい。それが農業に対する難局を乗り越えるための力になるはず」と述べ、力の結集を呼びかけました。

規約第8章23条における40歳表彰では、侯落支部の岩井淳一氏が長年の功勞を讃えられ表彰されました（本人欠席のため代理）。

平成17年度 MVPでは、新旧3役会において

役員会		12名	
役職	氏名	支部	
部長	中本信幸	開陽	
副部長	藤田晋	侯落	
副部長	筒井辰也	当幌	
副部長	中林誠司	依橋	
監事	丹羽隆司	武佐	
監事	e 橋春樹	開陽	
理事	山下匡大	開陽	
理事	松本昌志	侯落	
理事	安田正嗣	当幌	
理事	e 嶋敦志	依橋	
理事	篠永務	武佐	
顧問	鷲見健	侯落	



MVP表彰を受ける櫻坂直俊さん（左）

協議し、運動会のラジオ体操実演や実績発表での堂々とした発表、ファッションリーダーとしての資質などにより当幌支部櫻坂直俊氏が選ばれ、賞状と記念品を授与されました。06年度体制は次の通り。

青年部ホームページアドレス
<http://nakashibetsu.ja-youth.net/>

第27回 家族協定調印式が 開かれました

中標津町農業委員会（藤原勝一会長）による第27回家族協定調印式が4月25日、中標津町役場で開かれ平成17年1月1日～平成18年3月31日までに農地法第3条による移譲を行った5戸の調印式となりました。

平成17年の調印式までに209戸の家族が調印を行い、世代交代しております。農

業委員会が開く家族協定調印式は農地法第3条によるものですが、農協でも皆様の希望で、家族間の取り決めに明文化して、円満な経営移譲を進めるための協定のためのサポートを行っておりますので、営農部経営相談課まで。



左から真野一美さん家族、寺嶋淳一さん、中川将さん家族、丹羽隆司さん家族。当日欠席でしたが、中村正生さん家族も調印を終えました。



5月9日

第45回 中標津ブラック & ホワイトショウ



グランドチャンピオンにサニーデールダーハムスター 弾正原 正氏

4月29日から延期となっていた第45回中標津ブラック&ホワイトシヨウ（中標津乳牛改良同志会・福村稔会長）が、うらかな日差しの中5月9日に開かれ、審査員に安藤浩太郎氏（JA阿寒）を迎えて、20人の出品者が50頭の出陳牛により第1部～第11部のチャンピオン戦まで優位性を競いました。

9カ月未満の第1部から60カ月以上経産牛の第9部までを審査にあたった安藤浩太郎氏は非常にいいねいな審査を行い、出陳牛の優位性を判断し、序列を付けました。

各支部3頭ずつを出して牛群で優位性を競う第10部の支部対抗牛群では、依橋支部牛群が「将来性を含めて期待が持てる」と1位、2位に中標津支部3位に第2俣落支部となりました。

デリークイーンには南中・久保剛牧場実習生の渡辺美穂さんが花を添えました。

第11部チャンピオン戦でグランドチャンピオンに輝いたのは905号牛サニーデールダーハムスター弾正原正氏が輝きました。

その他の序列は6月号に掲載します。

JA中標津 農業農村交流施設 クレエの利用方法について

ご利用月	受付期間		申し込み先	『クレエ』の運営	
	開始月日	終了月日		管 理	休館日
5月	受付中	空きが あれば 使用前日 まで	営農部 経営企画課 組織広報係 (橋詰・真野) 72-3721	月～金 営農部 経営企画課 土曜日 日直に 使用後の 報告書など をお渡し下 さい	日、祝日は休館日です。
6月					
7月					
8月					
9月	3カ月前 の第1営 業日から				
10月					
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

事前に経営企画課 組織広報係へ申し込みがなければご利用になれません。

【申し込み先】営農部 経営企画課 組織広報係 72-3721

施設(『クレエ』)の電話番号、ファクス番号は73-1050

施設には、常駐管理者がおりませんので、上記施設の番号にはその日に利用されている利用者の方がお出になります。

『クレエ』のご利用条件

利用条件	クレエは2人以上のグループでご利用下さい。 交流を目的の1つに持つ施設ですので、1人での利用はできません。なお、消費者の方々の研修目的で使用したい場合の申し込みは直接・営農部 経営企画課 組織広報係までご連絡ください。
利用時間	開始時間：通年 9:00 am 終了時間：通年 5:00 pm (清掃・後片付けを含む)
利用料金	400円 / 1人1日 (消費税込) 加工体験室使用時。 電話予約の後、申込書に利用の記入をいただきます。

会議利用の場合など、職員の管理のもとであれば上記制限を受けない。

注意事項

組合員皆様の施設です。

故障なく長く使うために、大切に使いましょう。

昨年、ロールカーテンが巻き上がらなくなる、壁紙が破られてしまうなどありました。やってしまったのは仕方がないですが、報告していただかないと、施設の利用を一時中止することになって利用者みんなが困りますので、ご留意下さい。

利用者は互いに譲り合い、楽しいひと時を分かち合いましょう

冷蔵庫内には、個人のは極力置かないようにしましょう

ごみは、利用者が必ず施設外に持ち帰りましょう。

自宅で焼却処分では環境負荷につながるので農協のゴミ保管場所に移動させることでもかまいません。

館内での個人の持ち物の遺失や消失に関して、JA中標津及びJA中標津食品加工交流部会では一切の責任を持ちません。

日ごろより、JA中標津農業農村交流施設『クレエ』をご利用いただき誠にありがとうございます。
クレエは組合員の皆様の食生活を豊かにし、農家の女性の交流の場としてご利用いただくことなどを目的に運営

しております。
さて、下記の通り平成18年度の『クレエ』の利用方法をお知らせいたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

第17回 通常総会開催

新規e-mailでの受付も開始致します

中標津町農協酪農ヘルパー利用組合の通常総会が4月28日、農協大会議室で開かれ、役員含め18人の議員の出席のもと、平成17年度事業実績、収支報告、平成18年度事業計画などについて、全会一致で可決されました。

議事では、第2侯落の横田千秋氏を議長に進行しました。従来よりも、利用者の利便性を高めるために、電話での受付のみならず、ファクスとe mailでの受付も開始することとなりました。

電話では利用者、受付側双方の伝達ミスにより情報が残らなかつたものが、ファクス通信であれば送信記録が、e mailであれば、履歴が残るため、ご自身で取得された取得月日が「いつだったかなあ」ということも無くなることと思われまます。また、電話での連絡を行わなくても良く、利用者の利便性が高くなるものと推察されます。

なお、ファクスとe mailでの受付において記載必須事項がありますので記載もれの無いようをお願いいたします。

【記載必須事項】

送信者のお名前、利用月日(朝夕の別も)、開始時間、対応人数、取得理由

e mailについては、送信から24時間以内に返信が無い場合、お手数でももう一度送信いただけますようお願い申し上げます。

また、携帯電話がFOMAになりましたので、圏外などでつながらなくても、履歴が残りますので可能な限り折り返し連絡させていただきます。

平成17年より行うこととした利用者アンケートについては、様々な意見が寄せられました、継続しておこなっていくとともに、短・長期的に委託会社などとともに解決へ向けて取り組んで参りますので、引き続きアンケートへの参加をお願いいたします。ご要望をお寄せ下さい。

また、酪農ヘルパーにおけるポジティブリストの対応(5月29日に施行開始ですが、移行期間として早めて行います)については、ヘルパー員が記載した用紙を利用者が後から記入していただく方法

を取ることに成りそうです。これについては、ポジティブリストの本則である本人の記入という部分が該当すると思っておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。



生乳事故を防ぐためヘルパー利用時
それ以外でも取り組んで欲しい事象

抗菌性物質混入事故防止のため、利用組合で平成16年度に配布したレッグバンドの取り付けが望ましく、その結果、だれでも、どこからでも識別できるようにになります。

またこれを踏まえ、治療牛の誤搾乳防止のため、連絡板の活用、連絡の徹底、治療牛のクォーター使用禁止。導入管による1本抜き禁止。治療牛の出荷前には必ず確認検査も受けましよう。



左のQRコードをバーコードリーダー(読み取り)機能付き携帯電話で読み取り保存しておくとう便利です。

酪農ヘルパー受付アドレス
d-helper@docomo.ne.jp

J A 中標津酪農ヘルパー利用組合担当

(有)ファム・エイの担当が4月1日より変更になりました。

J A 中標津酪農ヘルパー利用組合の委託会社である(有)ファム・エイの4月1日からの体制が下記の通り変更になりました。

管理課長を置いて、現場主任2人体制となります。今後とも、当利用組合と(有)ファム・エイが一体となり、利用者の利便性を追求した事業展開をおこなって参りますので宜しくお願いいたします。

なお、上に掲載した名刺にもありますように、本人の顔写真入り、名前のフリガナ入り名刺持参で現場を対応させていただきますので、作業に当たったメンバーの名前と顔を覚えてあげてください。



業務主任

業務主任

趣味・特技
抱負



猪俣 勇
いの また いさむ
車、TVゲーム、スロット
新メンバーで頑張ってい
きたいと思います。皆さん
の要望に応えられるように、
努力したいです。

阿知波 秀 晃
あちわ ひで あき
テニス、サイクリング
誠心誠意頑張ります。
今後とも宜しくお願いし
ます。



伏田 昌 代
ふせ だ まさ よ
犬と遊ぶ
頑張ります。

伊藤 売 太
い とう りょう た
読書、ゲーム、水泳
さらなる技術向上を目
指していきたいと思いま
す。

山口 静
やま ぐち しずか
脳トレ
頑張ります。

小田 将 志
お だ たけ し
音楽鑑賞、映画鑑賞
皆さんが満足していた
だけ様、努力していま
す。



室井 晃
むろい あきら
ダーツ
いち早く仕事に慣れて、
ミスのないように頑張り
ます。

永谷 浩 二
えい たに ごう じ
ドライブ、旅行
頑張ります。

桜場 康
さくら ば やすし
スノボ、登山、旅行
まだまだ新人ですが一
日も早く皆さんのお役に
立てよう頑張ります。

穴倉 誠
しし くら まこと
車(チューンナップ)
頑張ります。

会



ジュニアホルスタインクラブ 定期総会が開催



3月28日JA中標津農業農村交流施設「クレエ」にて第17回中標津ジュニアホルスタインクラブ定期総会が開催されました。

父母は定期総会、会員はスプリングスクールを並行開催しました。定期総会については、事業、収支決算並びに新年度計画が報告され、満

場一致で可決されました。次年度も変わらぬ御協力を宜しくお願い致します。
一方、スプリングスクールは、手作りピザ教室を開催しました。手作りのパイ生地の上に会員達が思い思いの具を乗せて出来たピザの出来は大変美味しく大盛況に閉会しました。

新入会員大募集!!

中標津ジュニアホルスタインクラブでは新入会員を募集しております。牛について学んだり、キャンプをしたり、収穫祭をしたり四季に応じた行事を行っている楽しい

クラブです。小学生、高校生までの方なら誰でも入会出来ますので、入会希望者、興味のある方は是非ご連絡下さい。

連絡先中標津ジュニアホルスタインクラブ事務局・家畜改良課・担当〓佐藤太
☎72 3275

4Hクラブの総会が開催

中標津町4Hクラブの平成18年度総会が4月14日、普及センター会議室で開催され、本人出席15人により総会が成立しました。



議事は、山下匡大さんを議長に平成17年度の事業報告、決算報告、平成18年度事業計画・予算などについて審議し、例年財源確保などを目的に行っている町管理農園の耕起、整地作業などを含め8つの事業計画など満場一致で可決しました。

平成18年度役員は次の通り。
会長(管内理事兼任)〓安田正嗣(当幌)、事務局長〓林直樹(武佐)、監事〓高島敦志(俵橋)、管内理事〓松田貴裕(当幌)

女性部フレッシュミズの集い

乳製品を使ったお菓子づくりと
年度計画を建てました



4月11日、農業農村交流施設クレエにて13人参加のもとフレッシュミズの集い(総会)が行われました。

乳製品を使った「お菓子作り講座」を行い、家庭でも手軽に作れるお菓子ということで、バターをたっぷり使ってバナナとチョコマールのパウンドケーキを作りました。

焼きあがったパウンドケーキを食べながら、今年度のフレッシュミズ単独の活動内容について話し合いました。

お菓子作り教室・スポーツ交流・勉強会など、繁忙期7・8月を除き、毎月行事を行うことになりました。また、今年度の会長は、開陽地区・中本泉穂さんに決定しています。

総



加工交流部会通常総会

4月21日、JA農業農村交流施設・クレ工研修室にて、部会員24人参加のもとJA中標津食品加工交流部会の第5回通常総会が行われました。

藤井直美部会長の挨拶に始まり、来賓のJA中標津高橋勝義組合長より祝辞をいただきました。

平成17年度事業として、各グループ活動や部会員関係機関の方との情報交換・活動成果の場として、「クレ工まつり」を開催した事などが報告されました。



また、平成18年度事業につきましましては、より生産者としての誇りと意欲を持ち、食に対し各部門が率先し学び、地域全体に安心できる地域食材の付加価値向上のほか、消費者との加工体験交流を図ることを誓い合いました。役員改選では、リーダー育成と各部門が活動意識を高めるために、役員全員が入替わり、新体制での活性化を期待し

総会が終了いたしました。

総会終了後は、新体制でのグループ活動に関する全体討議が行われ、おおまかな各グループの月例活動内容が決まりました。今年度、新規に4人が会員となりました。



【新役員】 部長「金子ひろみ（写真中央）、副部長「大西ふみ江（同右）、会計「杉本保子（同左）、監事「瀧ヶ平保子

JA根室地区青年部連絡協議会通常総会

第55回JA根室地区青年部連絡協議会通常総会が根室農業会館で4月20日に開かれ、平成17年度事業・決算報告、平成18年度の事業計画・予算案など、滞りなく審議され、満場一致で可決され、新年度のスタートを切りました。

総会に先立ち、協議会で組織する根室地区農青協乳質改善共励会の実績報告で当農協青年部が体細胞の部で30万以下の達成率年間割合が一位ということで表彰されました。

た。生菌数の部の比率1万以下の年間達成割合については、標津に続いて2位となり、青年部皆の頑張りや数値となつて現れたものと捕らえております。

総会では、平成17年度に根室管内酪対の協力を受けて行った「チーズde晩ごはん」の結果報告なども行われ、大変意義のある取り組みだったことを再認識しました。また、任期満了に伴う役員の改選では、1人が留任のほか下記の体制になりました。

JA中標津青年部から副部長2人体制ということは、過去に例がないものですが、地区役員が一新する情勢のなかで、不可避だったとのことでした。

単組の取り組み、地区の取り組み、道の取り組みが北海道農業の明日を担う取り組みとなりまして、新体制のもと、協力体制を築いて1年間の活動を促進して欲しいと思います。

会長「江崎真澄（JA西春別）、副会長「佐々木大輔（JA中標津）、鷺見健（JA中標津）、監事「細田圭一（JAべつかい）、宍戸一哉（JA計根別）写真左より



わが家の人気者

3世帯の大家族、ひ孫の友那ちゃんです!!

PROFILE

佐々木 友那(ゆな)ちゃん

2005年4月26日生 佐々木宏之・沙也佳さん夫婦の長女として生まれる

おお爺ちゃん文作さん、おお婆ちゃん薫子さん、お爺ちゃん昭男さん、お婆ちゃん美佐子さん

ちょうど1歳の誕生日をむかえたばかりの友那ちゃんです。出産予定日から10日が経過して誕生した友那ちゃんは、3,400gの大きさで家族を驚かせました。名前は、パパが「ゆな」と決め、その後ママが、友達の大切さを伝えたいという思いから「友」という漢字をあてたそうです。

昭雄おじいちゃんが床に並べた年賀状を見たくて、友那ちゃんは元旦にハイハイができるようになったのだとか!? 今はまだ、つまり立ちの友那ちゃんですが、取材中一人で上手に立って見せてもくれました。

今月の『わが家の人気者』は、**依橋地区、佐々木宏之さん宅の長女・友那ちゃんです。**

何にでも興味があるこの頃。友那ちゃんは、薫子おばあちゃんの薬の時間には、毎回オブラートのもらってムシヤムシヤ食べたり、大人の会話に合わせて、「うん。うん。」とつうなずいたりして家族みんなの真似をしています。最近では、歌に合わせて、体を揺らしたりしてかわいらしい姿を見せています。

友那ちゃんへの思い訪ねてみると、ママは「名前に付けた想いのように、友達を大切する思いやりのある子に育って欲しい」と、美佐子おばあちゃんは「何よりも元気に育って欲しい」と、それぞれ話していただきました。



「牛体をきれいに管理しましょう」

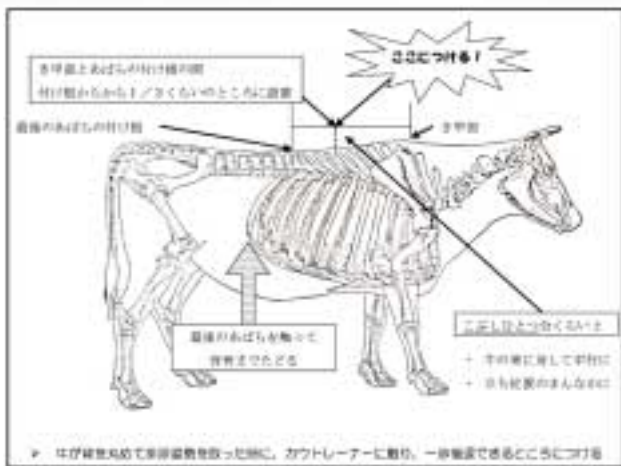


図1 カウトレーナーを上手に使う

1 カウトレーナー設置のポイント

カウトレーナーはふん尿が尿溝に落ちるように排泄ポジションをコントロールして、牛床をきれいに保ち、乳牛の後軀を汚さないようにするのが目的です。

しかし、適正な位置に設置しないと効果が無いばかりか、牛にストレスを与える原因にもなりますので注意が必要です(図1)。

乳牛の大きさは、個体差がありますので、カウトレーナーの前後の位置を調節できるように、ワイヤーを2本線にしたり(図2)、工夫(写真1)することが必要です。



写真2 断尾した牛



図3 汚れた尻尾が牛体を汚す範囲 (ホーズデーリマン第135号1999)

牛体(乳房)の汚れは、「乳房炎にかかるリスク」、「搾乳時の作業」、「牛の健康や生産効率」などに影響を及ぼします。

また、最近では観光やグリーンツーリズムなどで訪れる消費者の目に触れる機会も多く、牛をきれいに管理することはとても重要なことです。そこで今回は、牛をきれいに管理するポイントとして、「カウトレーナー」と「断尾」を取り上げます。

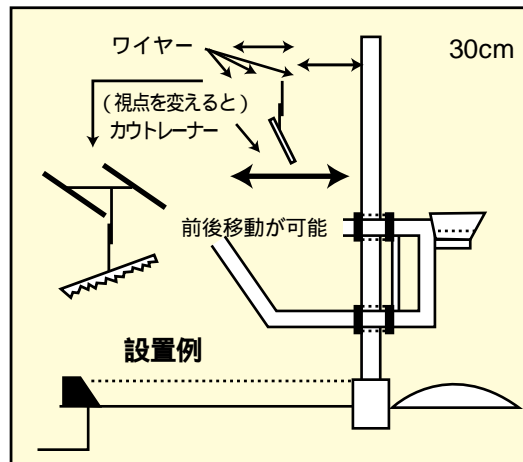


図2 カウトレーナーの設置(2本線)例

写真1 前後上下に調節できるカウトレーナー



2 断尾

尻尾は休息時に尿溝に垂れ下がるなどして、汚れやすい部分です。汚れた尻尾は振るたびに牛の後軀を汚します(図3)。また作業中、ふん尿で汚れた尻尾で顔を叩かれ、嫌な思いをすることも少なくありません。

そんな時、断尾は有効的な方法です(写真2)。断尾には牛体を汚さない、作業者が叩かれないという効果があります。しかし、断尾がどうしても苦手という牧場では、きちんと尻尾を吊りましょう。断尾は破傷風感染など衛生面でも注意しなければなりません。断尾の時期ややり方などについては獣医師に相談して下さい。

知ってJA

2月末から4月現在も様々なメディアに取り上げられ、現状が伝えられて来た『牛乳の過剰生産』と『脱脂粉乳の在庫』について、ここで確認して、消費者の皆さんに対して正確にお伝えしなければならぬことは、中標津町農協管轄の組合員酪農家では、2月末から現在までに廃棄した事実はありません』ということ。一部報道では、道内の全農家が牛乳を廃棄したかのような報道であり、事実と反します。また、当農協で行った取り



組みで皆様が捨てることなく搾れたのは、早期乾乳と低能力牛（便宜上、低能力といいますが、ご自身の判断で）の淘汰を道内酪農家全体のことを考えて、急きよではありましたが、皆様の理解を得ながら実践していただいた結果です。

別の管内では、ルールを無視して搾ってきたことを反故にして搾れない現状を憂いメディアに訴えるところもありましたが、ルールを無視せず、また、他地区の牽引役として自主的な対応に協力いただいた皆様には誠に有難うございました。

さて、脱脂粉乳は本当に在庫として存在するのか？ 根室管内のある青年部員の疑問に青年部の全道総会へ出張した筒井辰也副部長がみんなの代表として見せてもらう機会を得ました。

その数この倉庫だけで、三千トン。

見学にご協力いただきました雪印乳業、日本通運、日本農業新聞の方々には御礼申し上げます。詳細については青年部のHPリンクから内容を知ることができます。

<http://nakashibetsu.ja-youth.net/>



牛乳パックはトイレットペーパーにリサイクルされるんですって



昨年10月から青年部で行っております、牛乳パックのリサイクル回収に関する取り組みですが、『ある』に消費者の方たちから持ち込まれる、牛乳パックを含め約6ヶ月で写真のようにトラック1台分にもなり、釧路古紙商企業組合のご協力を得てこのたび換金させていただきました。

牛乳パックの回収

この取り組みは全国牛乳容器環境協会の牛乳パック回収ボックス設置の取り組みから発しており、町内では消費者協会などが積極的に資源リサイクルについて取り組んで欲しいと、スーパーなどに向けて推進しているものです。

青年部では、リサイクル環境が整備されていない中で町の資源リサイクル方法に一石を投じながら、取り組みを盛り上げて行きました。

皆様のご協力で、洗って乾かして、開いて持つてきてくれている方がほとんどであり、また、このような状態のもでなければ、回収業者でも引き取ってはくれません。今後ともご協力をお願いいたしますとともに、『なかしべつ牛乳』のパッケージ回収が増えていくことも重ねて願ってやみません。換金額については、青年部からユニセフに募金させていただきます。今後とも宜しくお願いいたします。

みんなの 掲示板



イベント、公募、売り買いのリサイクル情報など、組合員の便利な掲示板として、皆さまからの情報提供もお待ちしております。

72-3721

e-mail:soshiki kouhou@infoseek.jp

中標津に歩く道をつくる会

モニターツアーを開催

5/28

中標津に歩く道をつくる会では、5月28日(日)にモニターツアーを開催します。

欧州では、レジャーというカテゴリーの中に『徒歩旅行』というものがあり、それについてのガイドブックが出版されていたり道標が整備されていたりと、しっかりとした市民権を得ています。



根室管内においては、根室の酪農集団「A B M O B I T (エービーモビット)」が先進的に根室・厚床付近の歩く道の整備を行っています。当地でも観光地である『開陽台』や根釧台地の知床の山並みに続く丘陵地帯の眺めは素晴らしいものです、若草の芽吹く季節に陽の光を浴びながらツアーに参加しませんか？

コース概要として、開陽台からこの時期だけ通行できる『開陽台育成牧場』内を通り、6戸の酪農家の牧場を通り抜けて、レストラン牧舎までを歩きます。将来、この地に「歩く道」が根付くことを願

って、本年度はルート調査、歩いた方からの意見、地権者である酪農家の理解を目的にします。ルールを守る方しか、この道は歩けません。約10km。

【募集要領】定員は40人。

(12歳以下の方は参加できません) 集合場所は養老牛温泉(湯宿だいいち、ホテル養老牛の道路向かいにある駐車場) 参加料1人千円(受付時に徴収)。集合時間は参加者多数の場合、9時集合、9時30分集合に分けさせていただきます。お弁当持参のこと。

事務局「0153 737151(レストラン牧舎内)

北海道農協青年部協議会

第55回定期総会

4/4

第55回 北海道農協青年部協議会の定期総会が札幌市共済ビルき

ようさいサロンで行われ、全国各地から300人あまりが集い、With you 想いを絆へのスローガンに沿った事業運営を展開していくことなどを決めました。

総会の前段、全道JA青年部研修会として社団法人北海道農業機械工業会の高井宗宏



専務理事が「交通事故と低速車マークの普及」と題して講演しました。

現在、道交法や道路運送車両法などの基準を完全に満たして道路を走っている農業機械がみられないことから、警察が目こぼしているうちに早急に対策を講じてほしいという状況にあると推察され、交通事故被害者であるトラクター・追突事故も転じて加害者にならないように、トラクター及び牽引作業機械には、低速車マークのプレートを表示して欲しいとの見解をもっていただきた。

総会では、平成17年度の事業報告、収支決算、平成18年度事業計画・収支予算案など全会一致で承認され、新体制下での平成18年度がスタートしました。

平成18年度の役員体制は次の通り。

会長「杉山博樹(JA北いぶぎ)、米担当副会長「寺山広司(JA北いしかり)、酪・畜担当副会長「長屋辰之介(JAオホーツクはまなす)、畑作・青果担当副会長「越後功(JAよついでい)、参与「平和男(JA新得町)、顧問「中田雅昭(JAたいせつ)

ホルスタイン種雌牛の審査講習会

中標津乳牛改良同志会

4/22

4月22日、ホクレン根室家畜市場を会場にホルスタイン種雌牛の審査講習会が、中標津乳牛改良同志会(福村総会長)の主催で行われ、関係者ら約80人あまりが、雌牛の理想体型の説明を受けて優位性を見る目を養いました。



この講習会は、同志会行事の1つ。今回、Jrホルスタインクラブの会員10人も参加、同志会の役員たちが模擬出品として持ち寄った出陳牛を実際に見て、説明を受けたことを思い出しながら、それぞれ思い思いのジャッジングを行い獲得形質の高い牛の選別による優良牛群化を目指すため気をつけて見る点を学びました。

J A なかしべつ直売店

『ミルクの里』がオープン

4/29

今年も農協酪対消費拡大委員会の『ミルクの里』が4月29日にオープンして、家族連れや観光客で賑わいを見せています。



その他乳製品、花・野菜の苗も販売しておりますので、是非一度足を運んでみてください。

営業時間

平 日...10:30am ~ 6:00pm
 土・日・祝日... 9:30am ~ 6:00pm
 ソフトクリーム
 (ミルク・コーヒー・ミックス) 250円
 トッピングソフト各種.....300円
 アイスクリーム.....250円
 カプチーノ.....200円

上映会のご案内

5/27

映画 『もも子かえるの歌がきこえるよ。』

5月27日、中標津町総合文化会館大ホールで中標津町更生保護女性会主催の映画上映会が開かれます。

原作者の星あかりさんは「もも子の天真爛漫な姿は家族の絆を強め、偏見をもったまわりの人々に忘れかけていたやさしさや美しい心をとりにどしてくれまます。もも子の生きざまから、生きるこの意味を考えてくださればうれしいです。」とコメントを寄せています。



昼の部 上映14:30。
 夜の部 上映18:00。
 開場はともに30分前より。
 上映時間1時間20分。
 託児あり。大人500円。
 高校生以下無料。
 農協女性部でも前売券扱っております。

女性部 生産調整についての勉強会

4月24日、26日、女性部では、『生産調整』などについての勉強会を酪農課長淵豊課長を講師に聞き、昨今の酪農情勢について学びました。今回、女性部フレッシュミズ・部会長 中本泉穂さんが講演の内容を報告してくれましたので、紹介いたします。

24日、農協中会議室において、フレッシュミズ対象に『生産調整について』の勉強会が行われ、部員14人が参加しました。

講師には、酪農課長淵豊課長を迎え、生産調整はどうして始まったのか、現在の

状況や今後について説明していただきました。特に、経営についてのAタイプ・Bタイプの違いについての説明では、参加者全員が真剣に耳を傾けていました。また、選択したタイプを3年間継続との説明を受けた中で、「3年間で終わるのか?」という質問が出ました。それに対し、「終わるとは言い切れない」という返答をいただき、私自身スッキリしませんでした。本当は、フルで搾乳したいという事ほどの農家も変わらないと思います。

しかし、現状はとても難しく、『食』の変化が大きな影響を与えているという事がわかりました。そうした中での早期乾乳の実施は、牛にとつても、経営者にとつても辛いことで、私の実家も十勝で酪農業をしていますが、実際9月分娩予定牛も乾乳したと聞いています。このような現在の酪農状況がいつ終わるのかわかりません。



生産調整という現状をきっかけに、生産する『物』としていた牛の見方が『動物』として見るきっかけでもあるのでは?と感じました。

時代の求める良質・信頼のある乳製品こそが現状を打開する鍵ではないかと思っていました。

行事予定表

2006年4月 組合動静

- 1(土) 青年部監査
- 3(月) 女性部三役会、職員歓送迎会
- 4(火) 女性部三役会
- 5(水) JA中標津機械利用組合 役員報酬審議会、棚卸精査
- 6(木) 中標津乳牛改良同志会役員会
- 7(金) 食品加工交流部会 第5回役員会
- 8(土) 青年部三役会
- 10(月) 熟年会役員会、青年部役員会 新規就農者面接
- 11(火) 大根栽培講習会、ブロッコリー栽培講習会
- 12(水) 中山間監査、飼料設計説明会
- 13(木) 女性部役員会、第1回生産委員会
- 14(金) 第1回管理購買委員会 公共牧場利用組合会議、青年部役員会 酪対・乳検監査、いちご部会打合せ ヘルパー監査
- 17(月) 第1回営農委員会、酪対・消費拡大委員会 酪対環境・乳質委員会
- 18(火) 青年部総会、中標津集落委員会 管内乳検担当者会議
- 19(水) 第1回理事会
- 20(木) 農協酪対委員会、ヘルパー役員会
- 21(金) 和牛振興会役員会
- 24(月) フレッシュミズ勉強会、てん菜直栽培講習会
- 25(火) 決算監査～28日、てん菜振興会役員会
- 26(水) 女性部勉強会、青色申告総会
- 28(金) ヘルパー利用組合総会

2006年5月

- 1(月) 第34回酪対総会 中標津乳検組合総会 中山間中標津地区集落総会
- 2(火) 共進会代表者会議 家畜伝染病講習会
- 3(水) 憲法記念日
- 4(木) 国民の休日
- 5(金) こどもの日
- 6(土)
- 7(日)
- 8(月)
- 9(火) 中標津BWショウ
- 10(水) 第2回理事会
- 11(木) あるる定休日、園芸市～12日
- 12(金) 第1回加工部会役員会
- 13(土)
- 14(日) 夕映えの会 料理教室
- 15(月) フレッシュミズ交流会
- 16(火)
- 17(水) 青年部サッカー大会 共済一斉推進～19日
- 18(木)
- 19(金)
- 20(土)
- 21(日) 根室BWショウ
- 22(月) 役職員視察研修 中山間苗木配布～24日
- 23(火)
- 24(水) 根室管内乳質改善協議会総会
- 25(木)
- 26(金) 青年部 流通等勉強会
- 27(土) 全道BWショウ
- 28(日)
- 29(月) 地区別懇談会～6/1(予定)
- 30(火) 肉用子牛生産者補給金事務研修会
- 31(水) 法人税・消費税申告 地区フレッシュミズ交流会

杏仁豆腐
Almond jelly



1月号から始めたこのコーナーは、なかしべつの農畜産物の地産地消などを目的にレシピなどを掲載しています。広報係男性職員が実際に作ってもできる簡単なものなので是非、お子さんたちと一緒に作ってみてください。

さて、杏仁豆腐の杏仁っていうのは、書いて字のごとく杏(あんず)の種の中の白い部分(仁)のことです。

しかし、普通の杏仁豆腐を作るときは、アーモンドエッセンスを使うように書かれています。杏仁豆腐をつくるのに、なぜアーモンドを使うかという、匂いが似ているからと手に入れるのが大変だからです。ただ、実際中国では、杏仁とアーモンドは同じものと見られています。

アーモンド入りチョコレートとかは、杏仁の匂いがしません。なぜか？アーモンドには2種類のアーモンドがあります。一つはスイートアーモンド(チョコレート用途など)、もう一つはビターアーモンド(匂い付け用途)です。

アーモンドエッセンスも、2種類のアーモンドがあるため、アーモンドエッセンスも気をつけて買わないと、杏仁豆腐を作ったつもりが、アーモンド風味牛乳寒天をつくってしまうこととなります。

用意する材料(2人分)

- 杏仁豆腐**
牛乳250ml、砂糖大さじ3、水250ml、
アーモンドエッセンスおおさじ1/2、
寒天(粉タイプ)2g、イチゴ4個
- 杏仁豆腐にかける蜜**
水250ml、レモン果汁おおさじ1～2、砂糖おおさじ3



Recipe

杏仁豆腐づくり

砂糖、水、アーモンドエッセンスを鍋に入れ、溶かします。沸騰したら弱火で2分ほど焦がさないようにし、牛乳を混ぜ入れかき混ぜます。冷蔵庫などで冷やします。

蜜づくり

砂糖と水を鍋で焦がさないように煮立て、粗熱が抜けてからレモン汁を入れます。その後冷蔵庫で冷やします。

冷蔵庫で固まったら、を皿に盛り付け、イチゴを4等分に切って盛り、をかけてどうぞ。



牛乳は

やせたい

